



Good News for Japan

ときのこと

平和のさえずり

平本 直

八月になりました。毎年この時季になると、平和という言葉を普段より一層心に留め、考えるのではないのでしょうか。戦争や欠乏のない世界、涙することや不安、恐れのない世界、希望に満ち、喜びと感謝の溢れる平和な世界を願わずにいられません。生まれた国や環境が違っていても、世界中の誰もが、一人の人間として与えられた命を精一杯に生き、一日一日を大切に送りたいと思うのではないのでしょうか。しかし、そう願いつつも、様々な事件が起き、人を惑わす言動や、まやかしの情報が増えています。現代は、自分もその渦の中に巻き込まれていくかもしれな

い、という不安が忍び寄り、恐ろしい時代と言えます。聖書によれば、神によって創造され、神と共にそのご計画の中に平和に生きるはずであった人間は、神から与えられた戒めに背き、自らの欲望に従った結果、神の御前から追放されてしまいました。イエス・キリストが十字架に架けられて死なれたのは、わたしたち人間が、神に背いたことを悔い、神の御許に帰ることのできる道を備えるためでした。人間は、どんなに科学が進歩発展し、物質的豊かさを誇るようになったとしても、神の創造の御心にそぐわない自己本位の生き方を

している限り、神の備えてくださっている平和を味わうことはできないでしょう。ある人が展覧会に行きました。たくさんの美しい絵が、静かな会場に飾られた中、「平和」と題した絵が、壁面いっぱいにつけられてあるのを見ました。そこには、荒々しい岩棚を引き裂くように、轟々と流れ落ちる滝が描かれていました。まるで水の音が聞こえるようでした。飛び散るしぶき、渦巻く滝壺の様々、木々の揺れ動く様子。激しい空気の流れ、どう見てもそれは、「平和」とは言えない情景でした。しかし、よくその絵を見ると、流れ落ちる滝の脇にわずかばかりの岩棚があり、そこから伸びた枝に見え隠れするように、巣をかけたつがいの鳥が築げにさえずっている様子が描かれています。これを見逃さなかった人は、この絵の題を納得することができたそうです。小さな鳥たちのさえずる様子に、周囲の状況の厳しさを、激しさの中でこそ際立つ、「平和」を感じたからです。イエス・キリストは、死んで墓に葬られ、三日目に



復と、被災地の復興をお祈り申し上げます。一日も早い被災者の方々の心の平安の回復と、被災地の復興をお祈り申し上げます。よみがえって、弟子たちの前に姿を現しました。恐れに満たされていた弟子たち、イエスは、「あなたがたに平和があるように」(ヨハネによる福音書 20 章 19 節)と言われました。使徒パウロは、「神は、御心のままに、満ちあふれるものを余すところなく御子の内に宿らせ、その十字架の血によつて平和を打ち立て、地にあるものであれ、天



救世軍創立 150 周年記念万国大会が英国・ロンドンで開催されました。7 月 1 日 (水) ~ 5 日 (日) (関連記事 4 面)

にあるものであれ、万物をただ御子によつて、御自分と和解させられました」(コロサイの信徒への手紙 1 章 19、20 節) と言っています。イエス・キリストを救い主と信じ、創造主の御許にいる時、私たちの心は、真の「平和」を得ることができるようになります。あなたの唇がこの「平和」のさえずりを響かせてくださるようになり、と願うものです。(救世軍士官(伝道者))

〈信仰の体験談〉

ゆるし、ゆるされて歩む 美しい人生



水谷 潔

歌手であり、俳優である福山雅治さんの「Beautiful Life」という曲をご存じでしょうか。人を憎みながら生きてきた主人公の男性が一人の女性と出会い、ゆるすことでしか変えられないことを悟り、人生をやり直し始める希望の歌です。五十四歳となり、涙もろくなつたからでしょうか、私は、

この歌を聞く度に、自分の人生を重ね合わせて、感動のあまり涙があふれそうになります。

そこで、この歌と自分を重ね合わせながら、イエス・キリストと出会う前の自分、イエス・キリストとの出会い、そして、その後の歩みを記してみます。実は、作詞者である福山

人を憎んできた 人生

人生

私は一九六一年に愛知県で生を受け、タクシー運転手の父と専業主婦の母のもとで、一人っ子として育ちました。小学校一年の頃だったと記憶します。父はヘルニアの手術後に働くことが困難となり、母が家計を支えるようになりました。そのため、比較的貧しい生活を送ることとなります。働かぬ父が私にとっては恥であり、劣等感でもありました。その一方、環境に負けてはならないと何事も精一杯努力をして生きていました。

それなのに、私の心は満たされることがなかったのです。反抗期も手伝って、中学生以降は、貧しい家に生んだ親が悪い、日本の社会が悪い、と両親と社会を憎んでいました。笑顔の奥に秘めたその憎しみが自分の人生を暗くし、自らを幸せから遠ざけていると知っていたながら、ゆるす選択ができなかったのです。いいえ、「ゆるしてなるものか」とゆるさない選択をしていたのです。まさに、こ

ゆるすことでしか 変えられない

憎しみに支配されていた

この歌の主人公は、美しい女性と出会い、彼女がそばにいれば、人生がやり直せると思えてきます。その理由は、彼女が、ゆるすことでしか、変えられないことを知っている人物だったからです。

私も同じでした。どんなに憎んでも、相手も状況も、そして、自分自身も変わりません。しかし、ただ一つだけ変える方法がありました。それは、ゆるすことでした。憎んできた相手をゆるすことで、自らが憎しみから解放され、自分と世界が、いいえ、すべてが変わったのです。



クリスチャンになった頃

に訪れました。大学でクリスチャンの友人に出会い、その人に勧められて、キリスト教会の礼拝に集うようになりました。教会生活の中で、神様は真理を悟らせてくださいました。心が満たされず空しく感じてきたのは、神様を離れて、自分中心で生きてきた自分の「罪」が原因であったのだと。だからこそ、神様を離れて、親や社会を憎み続けてきた自分がまずゆるさなければならぬ、と知ったのです。そして、そんな私の罪のために身代わりとなつて十字架にかかれたイエス・キリストを、救い主として信じる決心へと導かれました。

聖書によれば、イエス・キリストは、人々から疎外され、さげすまれ、裏切られ、辱められ、最後は無実の罪で十字架につけられました。しかし、自分を十字架につける者に対して憎しみを抱くことなく、「神様、この人々をゆるしてください」とゆるしを願われしました。イエス・キリストは、ご自分のいのちと引き換えに人類の罪をゆるすことによつて、世界と歴

史を、そしてこの私をも変えられたのです。

また、イエス・キリストは、私にとつては、ゆるすことで変えられる体験をさせてくださった方でもありません。両親や友人など、ゆるせずに生きてきた人々を、ゆるす決断をしてゆきました。

そこには葛藤や苦悩もありましたが、次第に両親を愛し、日本の社会の祝福を祈るようになっていったのです。自分が、ありえないほどの大きな罪をゆるされたこと知ってからは、より小さな他人の罪はあまり問題とならず、素直にゆるせるように変えられていったのです。

正直に言えば、いつも、すぐに全部、ゆるせるわけではありません。それでも、ゆるすことでしか変えられないことを、身をもって知



家族と

つていますから、神様が自分をゆるしてくださいと愛で、ゆるそうと葛藤します。その葛藤も含めて、イエス・キリストと共に歩む人生は Beautiful life 美しい人生だと感謝しています。

美しいと思える人生

人生

最終的にこの歌の主人公は、一人の女性との出会いを通じて、人生を美しいと思えるように変えられ始めます。私もイエス・キリストと出会ってからは、人生は美しいと心から思えるようになりまし。大学在学中にクリスチャンとなり、卒業後しばらくして、希望どおりに公立高校の教師として働くこととなりました。

そして、数年後には結婚に導かれます。〈生涯、一教師〉と願

つていますが、六年目に転勤があり、行き詰まりを覚えるようになりまし。それがきっかけとなり、教職を辞して、伝道者の道へと歩み出すこととなります。

その後、救われた教

会です。十年ほど、伝道者として仕えました。生涯、その教会で仕えることを願っていました。道は閉ざされて、「小さないのちを守る会」(中絶防止と養子縁組を主眼とした胎児の人權を擁護するキリスト教主義の団体)の働きに導かれます。

さらに八年後には、その働きからも退いて、今に至っています。現在は、協力牧師として一教会に仕えながら、大学の講師や、福音を伝えるラジオ番組のパソナリティーなども務めています。今、私は、二十年前には全く想像もしなかった自分になっています。

〈一生このまま〉と願いながら、道が閉ざされて次のステップへ移ることを二度も繰り返してきました。それは、自分の願いととは全く異なる人生でした。しかし、道が閉ざされる度に、神様は別の道を備えておられ、



ラジオのパーソナリティーとして

思いもよらぬ分野や世界にチャレンジさせてくださいました。

「なぜだろう」と思い返してみると、思い当たることがありまし。私は消極的で安定志向です。何も問題がなければ、進んで新しいことにチャレンジなどしません。きつと神様はそんな私を新しい世界に導くために、あえて、願った道を閉ざしてこられたのでしう。

旧約聖書の伝道者の書三章一節に、「神のなさることは、すべて時にかなって美しい」(新改訳聖書)

とありまし。願いどおりではなく、思いもよらない方向へ導かれた私の人生も、



「救世軍 120 周年記念セミナー」の講師として

振り返ってみれば、人生は美しいと思えるのです。その願いどおりでなかつた人生を、心から喜べるのです。

ゆるし、ゆるされ、美しく

私の人生は、福山雅治さんの『Beautiful life』のよ

うに、イエス・キリストとの出会いによつて、やり直すことができまし。自分の罪がゆるされ、人をゆるせる者へと変えられ、自分の歩んできた人生を心から美しいと思えるようになりまし。

テレビで福山さんを観ること、この曲を聴くことがあれば、どうか、この拙い文章と共に、「ゆるし、ゆるされ歩む美しい人生」へと私たちを導かれるイエス・キリストのことを思い起こしていただければ、幸いです。

(日本福音キリスト教会連合 春日井聖書教会 協力牧師)

水谷 潔(みずたに きよし) プロフィール

一九六一年生まれ。高校教師を経てフルタイム伝道者として献身。母教会での十年間の働きの後「小さないのちを守る会」の主事としての働きを開始。二〇〇七年六月に代表に就任し、二〇一二年三月退職。現在は日本福音キリスト教会連合春日井聖書教会・協力牧師。

二〇一四年より名古屋大学医学部保健学科非常勤講師、二〇一五年より金城学院大学非常勤講師。「牧会塾」講師、東海ラジオ放送「世の光」パーソナリティー、ブラックゴスペルクワイヤー Voice of Jesus のチャップレンなども務める。

中絶防止の働きと共に、いのち・性・結婚・子育てをテーマにキリスト教内外で講演や、一般的な礼拝説教、伝道集会、中高生・青年集会、信徒研修、教職者研修などで奉仕。神学校、教育機関(公立も含む)などでの講演もおこなっている。

著書に、「チョット聞けない男女のお・は・な・し」、「ヤンキー牧師の『必笑』恋愛塾」、「小さなツツコミ、大きなお世話!」、「それって大丈夫? いまだきキリストちゃんへの 24 の問いかけ」(以上いのちのことは社)がある。

クリトリ
ご住所
ご氏名
□ 私の近くの救世軍を紹介してください。
□ キリスト教についてもっと知りたいです。
□ 『ときのこえ』の購読を申し込みます。

裏
この部分を封書か葉書に貼り、面下の救世軍にお送りください。

創立者 ウィリアム・ブース 大将 アンドレ・コックス (万国本営 英国 ロンドン) 日本司令官 勝地 次郎 (救世軍本営 東京都千代田区) <http://www.salvationarmy.or.jp>



世界をみつめて

〈英国〉創立 150 周年記念万国大会開催!

救世軍は、7 月 2 日で創立 150 周年を迎えたことを記念し、発祥地、英国・東ロンドンに位置する、ザ・O2 アリーナを会場に、7 月 1 日 (水)~5 日 (日)、万国大会を開催しました。全世界 126 の国と地域から、15,000 人以上が集いました。



「全世界を贖う限りない (Boundless) 恵み」のテーマのもと、7 つの集会「喜びに満ちた軍隊」、「ひとつに結ばれた救世軍」、「仕える救世軍」、「手を差し伸べる救世軍」、「すべてを包む救世軍」、「若者たちの救世軍」、「言行一致した救世軍」を軸に、様々な集会やコンサートが開催されました。大会を通じて、救世軍が活動する国の多様な衣装を身にまとった人々の歌、踊り、演奏が用いられ、イエス・キリストによる贖いによって、人々が、国や人種、世代を超えてひとつとされることが表されました。



創立者ウィリアム・ブースが、15 歳の時、神のためにすべてを献げる決断をし、1865 年に、東ロンドンの貧しい人々の中にこそ救いを届けるべき、との使命を見いだしたことが救世軍の原点であり、150 年を経て世界的な働きとなった現代も、なお、世界中でその救いが必要とされていることが強調されました。大会を通して、今も私たちの周りがある、孤独、貧困、差別、不法と罪に対して、一人ひとりが、自分自身の快適さの中に満足することなく、何をすべきかの回答を得ることが求められました。

それぞれの集会では、救世軍を通して、アルコールや薬物依存から救われた人々、救世軍の施設や学校で育った人々、また、ダム建設による水源開発から、地域開発、災害の被災地での復興支援、貧しい地域の人々の生活改善に関わった人々が体験談を語りました。

最終日は、「路上での伝道から始まった救世軍は、150 年の記念すべきこの時、路上に帰っていくべきだ」と、バッキンガム宮殿に向かうザ・マル (国家式典用道路) を、2,500 人以上の信徒が行進しました。



〈ネパール〉震災被災者支援 (続)

4 月末、ネパールで発生したマグニチュード 7.8 の地震から、約 2 カ月。救世軍は、被災地支援を継続しています。6 月、パキスタンから高品質のテント 1,000 張りが到着。雨季の前に配布できるよう計画がなされています。

これまでに、救世軍国際緊急支援チームは、米 110 トン、豆粉 36 トン、食用油 7 トン、食塩 2.6 トン、乾麺 2,000 箱、飲料水 2.3 トン、飲料水用濾過器 4 台、防水シート 3,000 枚、太陽電池式ランプ 904 個、太陽電池式充電器 33 台、ポリタンク 775 個、衛生用品セット 440 個、学習セット 800 個、その他、蚊帳などを配布しました。



救世軍はカトマンズで 6 つの避難所を運営しており、避難者が自宅に安全に帰還できるまで継続されます。(6 月 23 日現在)



救世軍全国青年大会 Gospel Arts Concert

Feel the Power of God ~神様の力を感じて~



9月22日 (火) 14 時開演

会場: IMAホール (東京都練馬区・都営地下鉄大江戸線「光が丘」駅下車すぐ)

出演: S. A. Y. (Salvation Army Youth) 救世軍の青年たちが、ブラスバンド、ワッシュバンド、ダンス、タンバリン、ドラマなどを用いて、神様の素晴らしさを伝えます

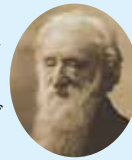
チケット (300円) 販売中!

お問い合わせ、ご購入は、救世軍本営 (電話番号下記) 青少年部まで

創立者の精神は、一貫して変えられることなく、今も、助けを必要としている人々のニーズに応えながら、神の愛を伝えていきます。また、国際的な協働体制の下、災害被災者支



万国大会では、劣悪な労働条件下の人々のため、1891 年、救世軍が安全な環境のマッチ工場を開発したことが劇で再現されました。



師だつたウィリアム・ブース。一八六五年、ロンドンの貧しい人々、社会から顧みられない人々の物心

救世軍とは The Salvation Army プロテスタントのキリスト教会で、世界百二十六の国と地域で活動しています。

救世軍とは The Salvation Army プロテスタントのキリスト教会で、世界百二十六の国と地域で活動しています。

援、人身売買防止や犠牲者への支援などの働きも積極的におこなっています。日本での働きは、一八九五 (明治 28) 年に始まり、今年百二十年を迎えました。開設当初から、刑を終えて出てきた人々の保護や職業訓練、災害被災者支援、廃娯運動の推進、子どもの保護など、社会福祉史に先駆者としてその足跡を残しました。現在は、四十四の小隊 (教会にあたる) と二十一分隊 (伝道所にあたる)、二十の社会福祉施設、二つの病院 (ホスピス併設) を通じて働きを進め、街頭生活者支援や災害被災者支援など、様々な社会奉仕活動もおこなっています。

発行所 救世軍本営 印刷所 救世軍本営 電話 東京 (03) 3337-0881 編集人 齋藤 恵子 印刷兼 代表者 勝地 次郎 発行日 毎月一日・十五日 定価 毎月 一部五〇円 (平六〇円) 十五日号 一部六〇円 (平六〇円) クリスマス特集号 (十二月一日号) 一部一〇〇円 (平七〇円) 一年分 二七〇円 (送料七五〇円) 振替 〇〇一八〇五四四〇〇

(取扱支部) 救世軍は、統一協会、エホバの証人、モルモン教ではありません。これらの問題でお悩みの方は、右救世軍にご相談ください。

(この欄に通信文を書くとき第三種扱いになりません)